

邑楽町パブリックコメント募集結果報告書

件名		邑楽町教育大綱
募集期間		令和8年2月1日から同年3月1日まで
結果	提出者数	1人
	意見数	2件
	提出方法内訳	電子メール 1人
意見等の概要と実施機関の考え方		
整理番号	意見等の概要	実施機関の考え方
1	<p>目標6 現在と過去の文化財の状態を写真等で知ってもらう必要があると思います。そして、その両方を見比べどうするかと考える行動する事も町づくりに繋がる（十年以上この町で暮らし、毎年神社の掃除を町の行事で出席していて、去年は宮司が変わった事で、掃除できなかった場所を掃除することができ、道が出てきて古参の人から、昔はこの道を使っていたと聞かされ驚きました。このように、古参の人しか知らない状態、姿は、さまざまな場所で無数にあると思います。だからこそ、そういう資料、写真を皆で共有し、昔の綺麗な姿に近づけ保護保存の方がよいのではと考えます。考案に記載されている保護保存が同等の事でしたら申し訳ございません、ただ長らく放置状態だったもので、神社自体も同等にあまりよくない状態であるもので、今回の教育大綱で少しは良くなるのかと記述いたしました）。</p>	<p>実体験に基づく貴重なご意見、たいへんありがとうございます。おっしゃるとおり、文化財の過去の姿はたいへん重要と考えます。文化財の修復や修理をしていく上でも、過去の写真を含めた記録の収集は、必要なこととなります。</p> <p>広報でお知らせさせていただいておりますが、過去に撮影された古い写真も含めて、各家庭で眠っている古い資料の寄附を皆さまに募っております。</p> <p>資料をもとにした現在との比較により、まちづくりに生かせるという視点は、その資料の活用方法のひとつであり、たいへん貴重な意見と考えます。</p> <p>また、町指定重要文化財である長柄神社本殿は、ここ数年、地元の方々の熱心な活動により、保存活用の気運が高まりつつあります。今後ともご協力をお願いいたします。</p>

2	町の自然環境、景観と再生エネルギーとヤード。この問題は、町に住むものすべての人々、あらゆる問題に直結している事案です。SDGsの矛盾点、優先順位、何かを犠牲にし何を得的のか、失われた自然の回復はどれだけかかるのか、なぜ必要なのか、そして何を誰が得的なのか、大人子供誰でも、考え学ぶべき問題なので目標に入れていただければと思います。	ご指摘の環境問題に関しては、町としても認識しており、上位計画である総合計画でも、暮らしやすい住環境の整備など、まちの価値を高める取組を推進しているところです。一方、本大綱は、今後の教育行政の方向性を示すにとどまるものですので、今回いただいた貴重なご意見については教育行政方針などの個別施策の検討の参考にさせていただきます。
---	---	---

素案修正概要

変更前	変更後	変更理由
	変更なし	

問合せ先 : 実施担当課・係名 学校教育課・庶務係  
 電話番号 : 0276-47-5040  
 ファクシミリ : 0276-89-0136  
 電子メール : school-ed@swan.town.ora.gunma.jp